

3大会で 大健闘 春に向けレベルアップ

榎本君・村長さん

全
国
の
舞
台



笑顔で大会を終えた卓球部員



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

12月9日に東京卓球選手権滋賀予選会、12月25日・26日に第32回近畿高等学校新人卓球大会、1月13日に第45回全国高等学校選抜卓球大会シングルの部予選会が開催され、本校卓球部が参加した。

全国選抜予選会では榎本憲駿君（2ー7）、村長りかさん（2ー8）がそれぞれ優勝し、全国選抜大会への出場が決まった。

東京卓球選手権
滋賀予選会

決勝リーグ4位に入賞した渡邊拓海君（1ー5）は大会を「テスト明けすぐの試合だったので心配だったが、良いプレーができたのでよかった」と振り返った。また「今回の試合ではスタミナが足りないことを実感した。次の春の大会に向けてランニングやトレーニングを頑張り、スタミナ不足を解消したい」と意気込んだ。榎本君は「競ったときに強気になれなかった。自分の精神面の弱さがプレーに出て

しまった」と、村長さんは「中学生のときも予選会には参加していたが、一度も本戦に出場したことがなく今回も出場を逃してしまった。自分の実力はまだまだだと感じた」と悔しさをにじませた。

第32回近畿高等学校
新人卓球大会

団体戦に出場した桂菜奈子さん（2ー6）は団体戦を「チーム全体の雰囲気良かった。負けてはしまったが自分たちのやるべきことはできた」と、矢野碩人君（2ー4）は「全体的に自分のプレーができなかったので悔しい。次は近畿大会で上位に入りたい」とそれぞれ述べた。

第45回全国高等学校
選抜卓球大会予選会

榎本君は優勝したことについて「最初から強い相手に強気で臨めたのが勝利につながった。メンバーの応援も大きな力になった」と明かした。全国選抜に向けて「県予選で対戦した人たちの分の力が発揮できるように努力していきたい。また苦手なフットワークを鍛えて、レベルの高い全国

結果まとめ

○12月9日
・東京卓球選手権滋賀予選会
渡邊君 決勝リーグ 4位
榎本君 予選リーグ ベスト8
村長さん 予選リーグ ベスト8

○1月13日
・第45回全国高等学校選抜卓球大会シングルの部予選会
榎本君・村長さん 優勝
★全国選拔出場★

○12月25日・26日
・第32回近畿高等学校新人卓球大会
男子団体戦
2回戦 彦根東0ー3 芦屋学園（兵庫）
女子団体戦
1回戦 彦根東2ー3 和歌山商業（和歌山）
男子シングルス
1回戦 榎本君1ー3 大阪桐蔭代表（大阪）
女子シングルス
1回戦 村長さん0ー3 昇陽代表（大阪）

で、一勝を目指してがんばりたい」と気合を入れた。村長さんは去年から全国選拔出場を目標としていたそうで「去年は負けてしまったが、今年の大会は絶対に負けられないものだったので緊張感があった。出場が決まって安心した」と打ち明けた。また全国選抜に向けて「自分の技術をチームに還元したい。全国でも結果を残せるように経験を積み、今までより一つ上のランクの選手になれるようにしたい」と意気込んだ。